DIGITAL PHOTO FRAME

●画像データに限り保存が可能です。音声・映像データは保存できません。
●保存時は再生中の画面表示がそのまま 480×234pixel の画像として保存されます。元のデータサイズをそのまま保存することはできません。
●保存可能な枚数は元データのサイズにもよりますが約 5〜15 枚程度です。
●内蔵メモリに保存したデータはメニュー項目「画像サイズ」の操作による画面表示比率の切り替えはできません。
●内蔵メモリに保存したデータを挿入メディアに書き出すことはできません、必ずバックアップを残しておくようにしてください。
●ファイルの保存方法や、作成ソフト等の状況により再生できないものもあります。また、大容量メディアや大きいサイズのファイルは読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。接続するメディアやファイルの全てを動作保証することはできません、予めご了承ください。
●7インチサイズの液晶パネルを搭載していますが、フレームの干渉により実際の画面有効領域は 6.8 インチとなります。

もくじ

はじめに 2

各部名称 6

接続する 10

画面操作 11

再生する 13

各種設定 18

トラブルシューティング 24

製品仕様 28

お問い合わせ 28

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用にあたり取扱説明書と保証書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、必要なときにお読みいただけるよう、大切に保管してください。

セット内容

パッケージの中に以下のものが入っているかよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。また改良のため、予告無くパッケージ内容が変更されることもあります。予めご了承ください。

本体
AC アダプタ（電源）
スタンド
取扱説明書
リモコン
保証書（パッケージに印刷）

使用上の注意

ご自身で修理したり、分解したりしないでください。液晶内の部品に高電圧の物もあり大変危険です。また、強い力をかけたり重い物を置いたりしないでください。

本製品には USB 端子を搭載しておりますがストレージ以外の製品（通信用装置やワンセグチューナー等）を接続して使用することはできません。またストレージであっても USB からの電力で駆動する機器は消費電力が大きすぎて使用できない場合等があり、全ての接続機器の動作を保証することはできません。

風呂場や台所等の水気のかかる場所や湿度の高い場所で使用しないでください。また、濡れた手で触らないでください。水気によるショートや感電のおそれがあります。

本書に従って正しく配線を行ってください。正規の配線が行われないと故障や損傷、あるいは身体に危険が及ぶおそれがあります。

お手入れをする場合は必ず本製品の電源を切り、電源ケーブルを外してください。乾いた柔らかい布で手入れを行い、アルコール、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。

寒い場所から暖かい場所に移動した時、内部で結露を生じる場合があります。その場合は１、２時間そのままの状態で放置してください。

不安定／ホコリが多い／高温多湿／通気が悪い／直射日光にあたる場所に置き去りにしないでください。また、車内への置き去りもご遠慮ください。故障の原因となります。

ディスプレイは非常に高度な技術で製造されていますが一部点灯しないまたは常時点灯するドットが存在する場合があります。これらは故障ではありません。予めご了承ください。

電源供給に関する注意

付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。

本製品の電圧が、家庭用コンセントの電圧と合っているかを確認してください。

AC アダプタは十分注意して配線してください。特にケーブルを束ねたり分配したりするとアダプタや本体に負荷がかかり破損するおそれがあります。

配線が切れかかった電源コードは使用しないでください。また、電源プラグはコンセントにしっかりと差し込んでください。ショートによる火災の原因になります。

接続時の注意

直接挿入することが可能なものは SD カードと USB メモリです。それ以外の異物の挿入は機器の故障につながりますので絶対におやめください。

各種メディアを接続する場合は接触端子部の向きを確認した上で正しい向きで挿入してください。間違った向きやズレた位置で無理矢理挿入した場合は接触端子部が破損したり、挿入メディアが取り外せなくなったりします。

記録データの損失につながる場合もあるので再生中は各種メディアや接続ケーブル等を取り外さないでください。接続機器の取り外しは電源をオフにして行なってください。

持ち運んだり移動したりする場合は必ず電源をオフにしてから AC アダプタや各種配線、接続メディアを取り外してください。通電状態やメディアを接続したままで衝撃を与えた場合、本製品の不具合を招くだけでなく記録データの損失にもつながります。

万が一故障や不具合が発生し、接続メディアのデータ損失や機会損失があった場合、その補償については弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。

大容量のメディアを挿入した場合や大きいサイズのデータは読み込みに時間がかかる、または認識できない場合があります。

内蔵メモリに関する注意

画像データに限り保存が可能です。音声・映像データは保存できません。

保存時は再生中の画面表示がそのまま 480 × 234pixel の画像として保存されます。元のデータサイズをそのまま保存することはできません。保存可能な枚数は元データのサイズにもよりますが約 5 ～ 15 枚程度です。

詳細は巻末のトラブルシューティングをご確認ください。

再生可能なファイル

ファイルの保存方法、作成状況によっては再生できないものもあります。接続する全てのメディアやファイルの動作を保証することはできません。また、大容量のファイルや記録メディアを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

再生データに関する注意

本紙に記載の対応可能なメディア・ファイル形式であっても記録状態によっては読み込めない場合もあり、挿入データの全てを動作保証することはできません。

ファイル名に半角英数字以外の文字が使用されていると、正しく表示できません。

挿入メディアに不可視ファイル（先頭に「 . 」のついたものやグレーで表示されているもの）があると誤動作につながる場合がありますので事前にパソコンで削除してください。

破損したデータやウィルスに感染したデータの入ったメディアを使用すると、認識エラーが起こるだけでなく本体やお使いのパソコンの不具合にもつながります。使用メディア及びその中身はパソコン上で定期的に診断・ウィルスチェックを行なってください。

［再生可能なファイル］
●画像ファイル….jpg　　●音声ファイル….mp3
●映像ファイル….avi/.mpg/.mp4、
映像コーデック：mpeg1/2/4（AVC/H.264 は不可）、
音声コーデック：mp2/3

はじめに

あらかじめご了承いただきたいこと

本書の内容、本製品の仕様･外観等は、将来予告なしに変更することがあります。

本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は著作権法上、弊社に無断での使用はできません。

本製品の使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害・逸失利益・第三者からのいかなる請求につきまして、弊社では一切その責任を負えません。

接続機器との組み合わせによる誤作動から生じた故障や損傷に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

地震や雷の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

故障、修理、その他の理由に起因する損害および逸失利益につきまして、弊社では一切の責任を負えません。

保証書への購入日・購入店の記載の無い物、保証書に記載された内容に相違のある場合等、弊社では一切の責任を負えません。

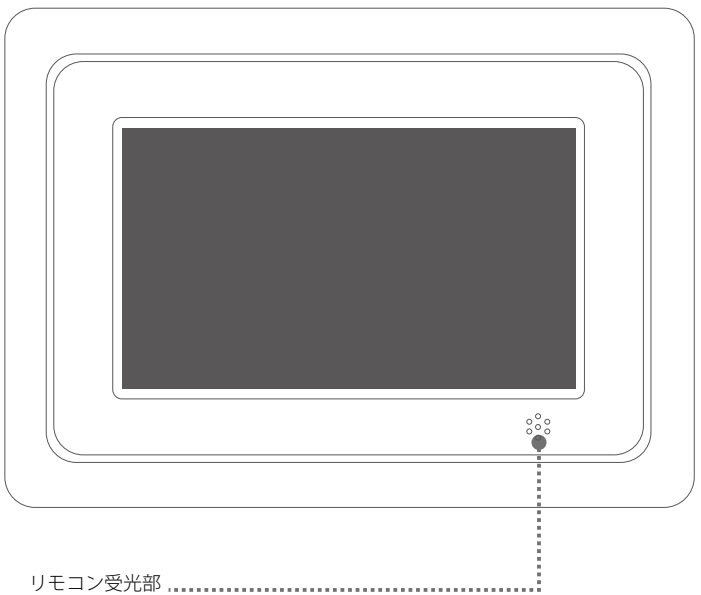
本製品は、一般家庭での使用を目的に製造されています。特に業務用（店舗展示用や長時間連続使用等）に使用された場合や、一般家庭内でも過度に長時間連続で使用された場合は保証期間内であっても弊社保証の対象外となります。

本製品は、日本国内での使用を想定して製造されています。海外での使用はサポート及び保証の対象外とさせていただきます。

各部名称

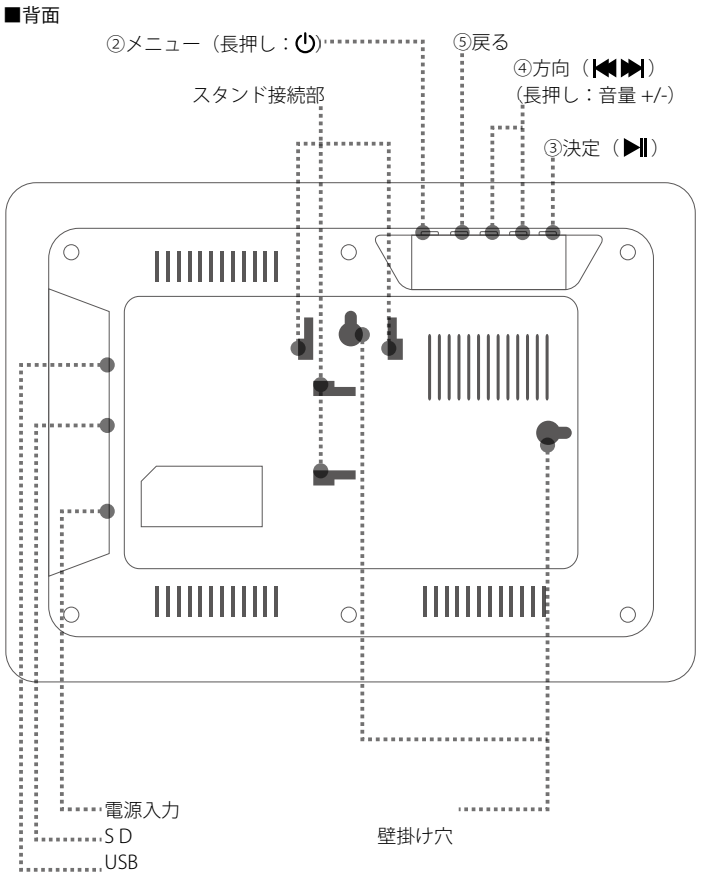
本体

■前面



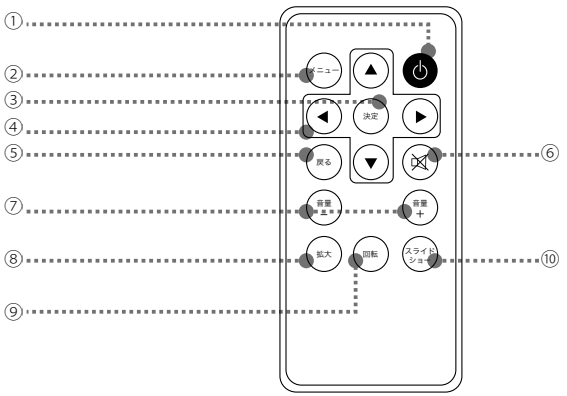
各部名称

■背面



各部名称

リモコン



電池のセット

❶リモコンを裏返しにします。底面の左側にあるつまみを押しながら電池ケースを引き出します。
❷＋面を表にして電池をセットし、電池ケースを閉じます。

出荷時には電池ケースに透明の絶縁フィルムが挟まれています。引き抜いてからご使用ください。
付属の電池は動作確認用です。通常使用する分は別途お求めください。使用電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。
長期間使わない場合は、電池を外して保管してください。

各部名称

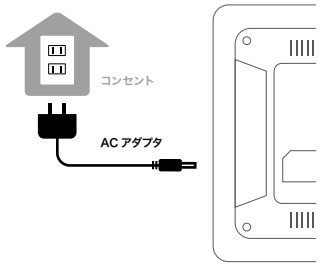
	名称	機能
①	電源（⏻）	電源のオン／オフを切り替えます。
②	メニュー	各種設定を行なうメニュー画面を表示します。ボタンを押す毎に表示／非表示が切り替わります。
③	決定（▶‖）	選択した項目を確定します。スライドショー中は再生 / 一時停止の切り替えに使用します。
④	方向（⏮⏭）	選択と切り替えをします。 画像表示中は左右ボタンでファイルの移動、上下ボタンで画面の回転が可能になります。スライドショー中は左右ボタンで曲の移動が可能になります。
⑤	戻る	前の画面に戻る場合に使用します。
⑥	消音	音声再生中に押すと消音／出音が切り替わります。
⑦	音量 +/-	再生音量を調節します。
⑧	拡大	画像表示中に押すと拡大します。ボタンを押す毎に倍率が切り替わります。拡大中は方向ボタンで表示領域の移動が可能になります。
⑨	回転	画像表示中にボタンを押すと右に 90 度づつ回転します。
⑩	スライドショー	スライドショーを再生します。 挿入メディア、本体内蔵メモリのどちらにも画像データがない場合は機能しません。

接続する

電源の接続

付属 AC アダプタを使って、本体側面の電源入力とコンセントを接続します。

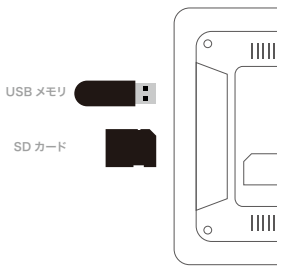
AC アダプタで本体とコンセントを接続しますと、電源が入ります。



メディアの挿入

SD カードは、フォトフレームを背面から見て切り込みが右上にくるようにして挿入します。USB メモリは端子の向きに注意して挿入してください。

メディアの接続が完了してから電源を起動すると自動的にスライドショー再生が始まります。



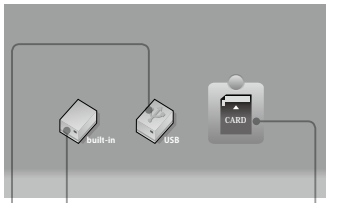
再生するものを一つだけ挿入してください。複数のメディアを挿入すると動作が重くなったり、誤動作を起こしたりします。

画面操作

メディアを選択する

データが入ったメディアが挿入されていなかったり、未認識の場合は、メディア選択画面が表示されます。

リモコンの方向ボタンで再生するメディアを選択します。選択中のものはチェックマークが入るか色が反転して表示されます。決定で確定すると、次の操作選択画面が表示されます。



内蔵メモリ（built-in）

フォトフレームの内蔵メモリのデータを再生します。初めは空の状態です。挿入メディアからデータをコピーして内蔵メモリに画像を保存できます。

USB

USB メモリのデータを再生します。

CARD（SD）

SD カードのデータを再生します。

自動的に再生が始まった場合は、戻るボタンを数回押すとメディア選択画面が表示されます。

画面操作

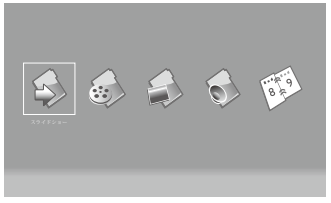
機能を選択する

再生メディアを選択した後に、使用したい機能を選択してください。左右ボタンで選択し、決定ボタンで確定します。

画像 ▶ 15 ページ

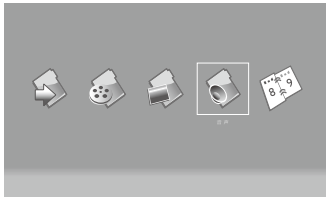
画像（写真）を再生します。

スライドショー ▶ 13 ページ



スライドショー再生を行います。

音声 ▶ 16 ページ



音声（音楽）を再生します。

映像 ▶ 14 ページ

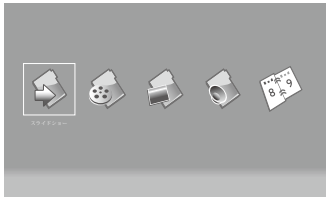
映像（動画）を再生します。

カレンダー ▶ 17 ページ

時計とカレンダーを表示します。

再生する

スライドショー再生



操作選択画面から「スライドショー」を選んで決定を押します。

複数の画像が順に切り替わり、音声データがある場合には同時に音声再生が行なわれるスライドショー再生が始まります。

起動時に以下のいずれかの状態であれば、自動的にスライドショー再生が始まります。

- ▶画像・音声データの入ったメディアが挿入されている
- ▶内蔵メモリにコピーした画像データが入っている

〔再生中の操作〕

▶音量

音量 +/- 及び消音で操作します。

本体の左右ボタンを長押しすると音量 +/- として機能します。

▶再生 / 一時停止

決定を押す毎に再生 / 一時停止が切り替わります。

▶選曲

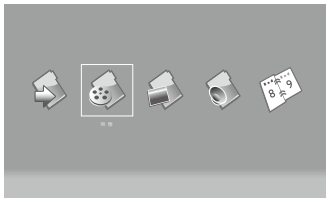
左右ボタンを押すと、曲の送り / 戻りが可能です。

本機のスライドショー再生は画像と音声が同時に再生されます。画像のみを再生させたい場合は、操作選択画面から画像を選択し、画像再生中に決定を押してください。（P15 参照）

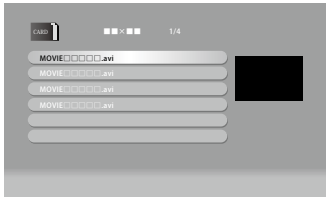
起動時にメディアが未挿入であった場合は、内蔵メモリのデータが再生されます。メディア挿入時は挿入メディア内のデータが再生されます。

起動時、優先メディア内に画像データと映像データが混在している場合は映像データが優先して再生されます。

映　像



操作選択画面から「映像」を選んで決定を押します。



映像ファイル一覧画面が表示されます。

上下ボタンで再生ファイルを選択して決定を押すと映像が再生されます。

〔再生中の操作〕

▶音量

音量 +/- ボタンで音量調節、消音で一時的に音声をゼロにします。

▶前後ファイルへの移動

左右ボタンで前後ファイルへ移動します。

▶経過時間の表示

メニューを押す毎に経過時間の表示／非表示が切り替わります。

▶早送り／巻戻し

メニューを押して経過時間を表示中に左右ボタンを押すと早送り／巻き戻しが行なわれます。

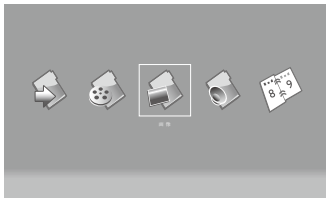
ボタンを押す度に速度が変化します。止めたいところで決定を押してください。

▶一時停止と停止

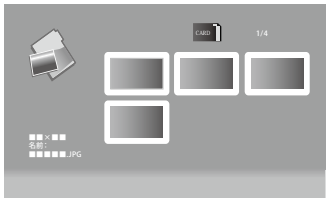
再生中に決定を押すと一時停止し、もう一度押すと再開します。戻るを押すと再生が止まり、一覧画面に戻ります。

認識した全映像が繰り返し再生される仕様です。特定の映像を繰り返し再生させる設定はありません。1 ファイルだけを繰り返し再生させたい場合は挿入メディアに映像ファイルを 1 つだけ入れてお使いください。

画　像



操作選択画面から「画像」を選んで決定を押します。



メディア内のファイルが表示されます。ファイルが多数ある場合は複数のページが用意され、方向ボタンでページ間を移動することができます。

選択しているファイルは黄色い枠で囲まれます。決定を押すと、選択したファイルが再生されます。

メディア挿入時や内蔵メモリに画像ファイルがある場合は、起動直後、自動的にスライドショー再生が始まり、映像ファイルがある場合は映像ファイルが優先されて再生されます。

〔再生中の操作〕

▶スライドショー再生

再生中に決定を押す毎に通常再生とスライドショー再生が切り替わります。この場合のスライドショー再生では音声は再生されません。

▶停止する

再生中に戻るを押すと再生が止まってファイル一覧画面に戻ります。

▶前／次のファイルを表示

再生中にリモコンの「左右ボタン」を押すと現在表示しているファイルの前もしくは次のファイルが表示されます。

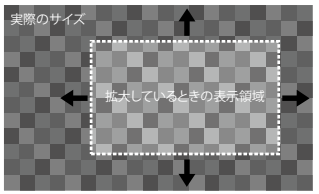
▶回転する

再生中にリモコンの「上下ボタン」もしくは「回転ボタン」を押す毎に画像が 90° ずつ回転します。

▶拡大する

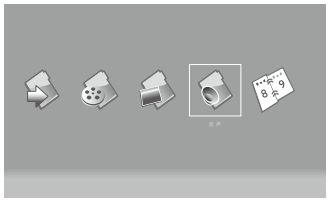
再生中にリモコンの拡大ボタンを押すと、画像が拡大して表示されます。

ボタンを押す毎に表示倍率が切り替わります。

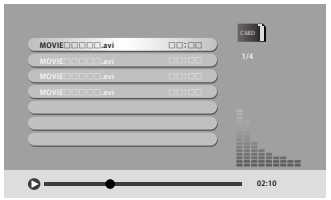


拡大中方向ボタンは表示領域の移動に使用されるため、回転や次／前ファイルへの移動には使用できません。倍率を元に戻すと操作が可能になります。

音　声



操作選択画面から「音声」を選んで決定を押します。



音声ファイル一覧画面が表示されるので、再生させたいファイルを選んで決定を押すと再生されます。

〔再生中の操作〕

▶停止

再生中にリモコンの決定を押すと一時停止します。戻るボタンを押すと再生が止まり、操作選択画面に戻ります。

▶音量調節

リモコンの音量 +/- ボタンで音量を調節します。消音を押すと一時的に音量がゼロになります。再度ボタンを押すと消音が解除されます。

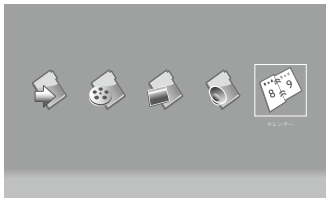
▶前／次のファイル

再生中にリモコンの上下ボタンを押すと前／次のファイルを再生します。

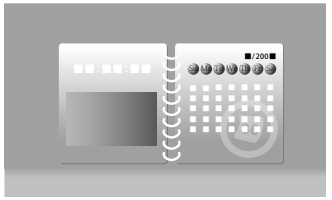
音声再生中の早送り／巻き戻し操作はできません。

再生する

カレンダー

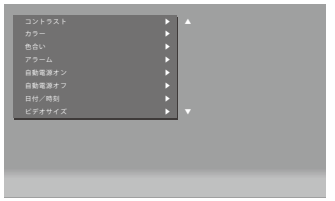


操作選択画面から「カレンダー」を選んで決定を押すと時計・カレンダー画面が表示されます。方向ボタンでカレンダー表示を前後日付に移動させることができます。



カレンダー画面の左半分には画像がスライドショー再生されます。こちらには選択したメディア内の画像が切り替わり表示されます。

データがない場合は、デフォルトの画像が表示されます。



時計・カレンダー機能を使用するには、事前に日時の設定が必要です。設定はメニューを押して表示される「日付／時刻」から行なってください。
（23 ページ参照）

メニュー画面

リモコンのメニューを押す毎に、各種設定が可能なメニュー画面の表示／非表示が切り替わります。

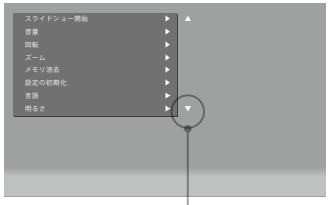
スライドショー・映像再生中は使用できません。停止してから行ってください。

上下ボタンで項目を選択し、決定を押すと、実行もしくは次画面に進みます。

メニュー画面内には特定の条件下でしか操作できない項目もあります。例えば画像を再生中でないと操作ができないものや、ファイル一覧画面上でのみ機能するもの等があります。

それぞれ次のように色分けして表示されます。

▶イエローの帯
現在選択している項目
▶背景がグリーン
現在操作が可能な項目
▶背景がグレー
現在は操作できない項目



設定可能な項目が次ページにも存在していることを示しています。上下ボタンを押して項目を移動すると、1ページ目で表示しきれなかった項目が表示されます。

■画像サイズ

画像の表示方法を設定します。メニュー画面から「画像サイズ」を選択して決定を押すと選択画面が表示されます。項目を選択して決定を押すと設定が切り替わります。設定後「戻る」で元の画面に戻ります。

▶画面にフィット
元の比率を保ち、画面枠内最大サイズで表示させます。

▶最適化
元の比率を保ち、画面枠内最大サイズで表示させます。画面比率に適合しない画像は断ち切られて表示されます。

▶フル
画面最大に引き延ばします。

元画像の比率によっては全てが表示できずに断ち切れたり黒い帯が表示されたりします。また、これらを変更してもデータによっては意図した通りに表示できない場合もあります。

元画像のサイズが液晶のピクセル数よりも小さい場合は、設定に関わらず元のサイズで表示されます。

再生中に設定を切り替えた場合は、一度戻ってから再度再生すると設定が反映されます。

■画像をコピー

挿入メディア内のデータをフォトフレーム本体にコピーして保存します。

コピーしたい画像を再生中にメニューを押してメニュー画面を表示させます。「画像をコピー」を選択して決定を押すと確認画面が表示されます。「はい」を選択して決定を押すとコピーが始まります。

画像データに限り保存が可能です。音声・映像データは保存できません。

保存時は再生中の画面表示がそのまま 480 × 234pixel の画像として保存されます。元のデータサイズをそのまま保存することはできません。保存可能な枚数は元データのサイズにもよりますが約 5 ～ 15 枚程度です。

内蔵メモリに保存したデータを挿入メディアに書き出すことはできません、必ずバックアップを残しておくようにしてください。

■ファイル消去
　挿入メディアや本体内蔵メモリにあるファイルを消去します。画像、音声、映像データ共に各々のデーター覧画面で操作が可能です。再生中であれば一旦再生を止めてください。メニュー画面から「ファイル消去」を選択して決定を押し、続いて「一つ消去」を選択して決定を押します。確認画面が表示されるので「はい」を選択して決定を押すと選択ファイルが消去されます。
　また、複数データを一度に消去する場合は、データー覧画面で拡大ボタンを押すと複数選択できますので複数選択してメニュー画面の「選択項目を消去」から操作をしてください。

■スライドショー効果
　スライドショー再生時の画像の切り替わり方を設定します。メニュー画面から「スライドショー効果」を選択した後決定を押すと、効果選択画面が表示されます。方向ボタンで任意に選択して決定を押すと設定が切り替わります。

■スライドショー間隔
　スライドショー再生時の切り替わり間隔を設定します。メニュー画面から「スライドショー間隔」を選択して決定を押すと設定画面が表示されます。1 ～ 59 秒／ 1 ～ 59 分／ 1 ～ 3 時間の中から間隔を指定します。方向ボタンで時間を切り替えて決定を押します。

　間隔は目安です。特に大きいデータでは展開に時間がかかり指定通りの間隔では切り替わりません。

■画面の分割
　スライドショー再生時に複数の画像を表示させることができます。メニュー画面から「画面の分割」を選択して決定を押すと設定画面が表示されます。
　▶オン
　スライドショー再生時に画面が分割され、複数の画像が表示されます。
　▶オフ
　一画面に一枚の画像が表示されます。
　方向ボタンで選択した後決定を押すと設定が切り替わります。

　再生中に決定を押すと一画面表示に切り替わります。

■音声再生モード
　音声再生時の繰り返し設定を行ないます。メニュー画面から「音声再生モード」を選択して決定を押すと設定画面が表示されます。（一曲繰り返し／全曲繰り返し／繰り返さない／一曲のみ再生）から方向ボタンで選択して決定で確定します。

■アラームとして再生
　指定した音声ファイルをアラーム音に使用することができます。音声一覧画面内で使用したいファイルを方向ボタンで選択してください。選択してメニュー画面から「アラームとして再生」を選択して決定を押すと設定画面が表示されます。方向ボタンで「オン」を選択して決定で確定すると指定したファイルがアラーム音として登録されます。

■スライドショー開始
　画像と音声を同時再生するスライドショー再生を行ないます。メニュー画面から「スライドショー開始」を選択して決定を押すとスライドショーが始まります。

■音量
　音量を調節します。メニュー画面内の音量は音声一覧画面の表示中、かつ再生をしていない場合に限り操作が可能です。通常はリモコンの「音量ボタン」で操作してください。

■回転
　画像再生中にメニュー画面から「回転」を選択して決定を押すと再生中の画像が右回りに 90°回転します。続けて決定を押す毎に右回りに 90°づつ回転します。操作完了後戻るを押して元の画面に戻ります。通常はリモコンの「回転」で操作してください。

■ズーム
　表示を拡大します。画像再生中にメニュー画面から「ズーム」を選択して決定を押すと再生中の画像が拡大表示されます。続けて決定を押す毎に倍率が切り替わります。通常はリモコンの「拡大ボタン」で操作してください。

■メモリ消去
　本体に保存した画像データを全て消去します。メニュー画面から「メモリ消去」を選択して決定を押すと確認画面が表示されます。「はい」を選んで決定を押すと本体のデータが消去されます。

■設定の初期化
　設定項目を出荷時の状態に戻します。メニュー画面から「設定の初期化」を選択して決定を押すと確認画面が表示されます。「はい」を選んで決定を押すと各種設定が出荷時の状態に戻ります。

■言語
　メニュー画面で使用する言語を設定します。メニュー画面より「言語」を選択した後決定を押すと言語選択画面が表示されます。「日本語（Japanese）／英語（English）」から言語を選択して決定を押すと表示が切り替わります。

　本書はここで日本語が選択されている状態を想定して作られています。英語版の説明書のご用意はありません。

■明るさ
■コントラスト
■カラー
■色合い
　液晶画面を調節します。調節したい項目を選択すると各々の調節画面が表示されます。
　「左右ボタン」で調節後「決定」を押すと調節完了です。

■アラーム
　アラームを設定します。メニュー画面から「アラーム」を選択すると設定画面が表示されます。最大 5 つまで設定できます。

▶アラーム No.
登録 No. を指定します。
▶時　時間指定
▶分　分指定
▶アラーム
アラーム頻度の設定をします。
一度／毎日／ユーザー定義（曜日指定）
▶ステータス
オン（有効）／オフ（無効）

　「ステータス」がオフになっていると作動しません。

■自動電源オン
　決められた時間に本体の電源を入れます。
■自動電源オフ
　決められた時間に本体の電源を切ります。

▶時　時間指定
▶分　分指定
▶ステータス
オン（有効）／オフ（無効）

　「ステータス」がオフになっていると作動しません。

■日付／時刻
時計は 24 時間表記です。
▶年／月／日／時／分／秒
現在日時の設定をします。
決定を押すと選択され、左右ボタンで値を変更できます。再度決定を押すと確定されます。
▶日付／時刻の保存
上記で行った設定を保存します。

■ビデオサイズ
　映像データの画面出力サイズを切り替えます。
▶オリジナル
データのサイズそのままで再生します。
▶画面にフィット
小さいサイズの映像を画面サイズに引き延ばします。

トラブルシューティング

正常に動作しない場合は本章をお読みください。不具合の原因とその解決方法を確認することができます。巻頭に記載の注意書き、及び本章をお読みになっても問題が解決されない場合は保証書をご確認の上、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

本体が起動しない

●リモコンの電源ボタンを押して液晶画面の反応を確認してください。点灯していなければケーブル配線を確認してください。また、電圧の合ったコンセントに差し込まれているかを確認してください。

●起動時に画像、音声、映像データのいずれかを認識すると自動的に再生が始まります。認識できるメディアやデータがない場合はブルーの背景に「Digistance」ロゴの起動画面が表示された後、自動的にメディア選択画面が表示されます。

液晶に点が表示される

●ディスプレイは高度な技術で製造されていますが、常時点灯もしくは消灯する点が存在することがあります。これらは故障ではありません。

●出荷時は液晶画面上に保護フィルムが貼られています。フィルムの隙間に気泡があったり、フィルム上に印字がある場合がありますので、フィルムは剥がしてお使いください。

再生されない

●ファイルの保存方法や、作成ソフト等の状況により再生できないものもあります。また、大容量メディアや大きいサイズのファイルは読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。接続するメディアやファイルの全てを動作保証することはできません、予めご了承ください。

●ファイル名に半角英数字以外の文字が使用されていると、正しく表示できません。

●ファイル名の先頭に「.」のついたものや、グレーで表示されているものがあると思わぬ誤動作につながる場合がありますので、事前にパソコンで削除してください。

●破損したデータやウィルス感染したデータの入ったメディアを使用すると、認識エラーが起こるだけでなくフォトフレーム本体やお使いのパソコンの不具合にもつながります。使用メディア及びその中身のデータはパソコン上で定期的に診断・ウィルスチェックを行なうようにしてください。

トラブルシューティング

時間がずれる

●時計は 24 時間制で設定してください。設定後はズレがないかを定期的に見直し、調整をするようにしてください。

画面表示言語が英語になっている

●メニュー画面内の「言語／Language」設定で表示言語の切り替えが可能です。日本語にする場合は「日本語（Japanese）」に切り替えてください。

ボタン操作の反応が鈍い

●サイズの大きなデータの処理中は読み込みに時間がかかります。この場合に操作を繰り返し行なうと後で全ての操作が反映され思わぬ誤動作を起こす場合があります。全ての操作はゆっくりと反応を見ながら行なってください。

音声再生中に早送りができない

●音声再生中は早送り／巻き戻し操作ができません。

リモコンが効かない

●リモコン用の電池はセットされていますか？　また、電池の表裏は正しくセットされていますか？

●出荷時は電池トレイの底面に透明なプラスチックの絶縁フィルムが挟み込まれています。取り外してからお使いください。

●付属のリモコン用電池は動作確認用のものです。このため、すぐに電池切れになる場合があります。通常ご使用分は別途ご用意ください。使用する電池はボタン型リチウム電池（CR2025）です。

●リモコン操作は本体のリモコン受光部に向けて行なってください。

設定の初期化

●設定を見直したい場合は一度初期化して、お買い上げ頂いた状態に戻すことで改善される場合があります。メニューボタンを押して表示される、メニュー画面内「設定の初期化」を実行してください。

メディア挿入時の注意

●対応メディア以外の接続や異物の挿入は接触端子部が破損したり、取り出しができなくなってしまう等、機器の故障につながりますので絶対におやめください。

●再生中のメディア以外は取り外してお使いください。複数のメディアが挿入されたままですと処理に時間がかかる他、誤動作を起こす場合もあります。

●起動時にメディアが挿入されていれば挿入メディアのデータが優先して読み込まれます。メディア未挿入であれば内蔵メモリのデータが読み込まれます。

アラームが正しく動作しない

●お買い上げ後、現在日時の設定はお済みですか？　未設定ですと全ての時計、及びカレンダー機能が正しく動作しません。メニュー画面→「日付／時刻」から設定してください。

●メニュー画面→「アラーム」から進んだアラーム設定画面内、最下段「ステータス」がオフになっているとアラームは鳴りません。オンにすると有効になります。

●時刻及びアラーム時刻は 24 時間制の表示です。設定の際にはご注意ください。

●アラーム機能は電源がオンになっている場合に動作します。

縦置き使用時の注意

●縦置きで設置した場合、挿入する USB メモリの形状によっては使用が困難な場合があります。

●本体を縦向きにしても、表示される画像の向きは自動で変換されません。表示させたい画像を左に 90°回転して保存してください。

電源が切れる

●自動電源オン／オフ機能が設定されていませんか？　一度設定をオンにすると、設定をオフに切り替えるまで、自動電源機能が働き続けます。

●フォトフレーム本体の時計がずれていると、自動電源機能が正しく動作しません。本体時計は自動電源、アラームやカレンダー機能を使用する前に設定してください。また、時計にズレがないか定期的に補正してお使いください。

特定の映像だけリピートしたい

●認識した全映像が繰り返し再生される仕様です。特定の映像を繰り返し再生させる設定はありません。1 ファイルだけを繰り返し再生させたい場合は挿入メディアに映像ファイルを 1 つだけ入れてお使いください。

トラブルシューティング

起動時の再生ファイル優先順位

●起動時に挿入メディアの中に画像と映像ファイルが混在している場合は、映像ファイルが優先して再生されます。起動時に画像スライドショー再生をしたい場合は挿入メディアに映像ファイルを入れないでください。

「画像をコピー」の仕様

●画像データに限り保存が可能です。音声・映像データは保存できません。

●保存時は再生中の画面表示がそのまま 480 × 234pixel の画像として保存されます。元のデータサイズをそのまま保存することはできません。

●保存可能な枚数は元データのサイズにもよりますが約 5 ～ 15 枚程度です。

●内蔵メモリに保存したデータはメニュー項目「画像サイズ」の操作による画面表示比率の切り替えはできません。

●内蔵メモリに保存したデータを挿入メディアに書き出すことはできません、必ずバックアップを残しておくようにしてください。

画面の有効領域

●7 インチサイズの液晶パネルを搭載していますが、フレームの干渉により実際の画面有効領域は 6.8 インチとなります。

［再生可能なファイル］
●画像ファイル….jpg　　●音声ファイル….mp3
●映像ファイル….avi/.mpg/.mp4、
映像コーデック：mpeg1/2/4（AVC/H.264 は不可）、
音声コーデック：mp2/3

製品仕様

製品名	7 インチ液晶デジタルフォトフレーム
製品型番	DS-DA709
本体色	外枠：透明／内枠その他：ブラック
本体サイズ	230 × 164 × 32mm（横幅×高さ×奥行、スタンド取付時奥行 125mm）、390g（スタンド含む）
電源	AC100V-240V、50 / 60Hz、AC アダプタ：5V 1.2A
消費電力	9W ／待機時：1.5W
液晶	表示色数 =1,677 万色、バックライト寿命≦ 20,000 時間、LED バックライト、ピクセル数 =480 × 234pixel、画面輝度 =200cd/㎡、コントラスト比 =400：1、視野角 = 上下：40°～ 65°／左右：65°～ 65°
スピーカー	2W × 2
再生可能メディア	USB、SD/SDHC（～ 32GB）
再生可能ファイル	画像：.jpg、音声：.mp3、 映像：.avi、.mpg、.mp4（映像コーデック mpeg1/2/4、音声コーデック mp2/3）
入力端子	USB、SD、電源
動作温度	5 ～ 35℃
製造国	中国

※製品の仕様は改良のため予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。
※保存時は現在再生中の画面表示がそのまま 480 × 234pixel の画像にリサイズされて保存されます。元のデータそのまま保存することはできません。
※保存可能な枚数は元データのサイズにもよりますが約 5 ～ 15 枚程度です。

お問い合わせ

製造元：株式会社 ゾックス
〒 231-0033 神奈川県横浜市中区長者町 3-8-13TK 関内プラザ 304
TEL：0120 - 602 - 302
お電話でのお問い合わせ：月～金曜日の 10 時～ 17 時
※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。
〈ホームページ　http://www.zox-net.com〉